

# 伏見公民館だより

令和3年度第1号（令和3年7月発行）

（公財）奈良市生涯学習財団  
伏見公民館

〒631-0841 奈良市青野町二丁目13番4号

TEL・FAX 0742-45-9864

E-mail fushimi@manabunara.jp



2021年度は穏やかに始まったと思っているのも束の間、昨年と同時期5月に入ると、コロナ感染予防対策のため余儀なく原則臨時休館となりました。昨年度計画していた公民館の運営計画をはじめさまざまところで支障をきたしました。特に、利用者の方々には大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。また、予定した「みやび学級」「たのしい絵本の時間」「伏見女性フォーラム」などの主催事業も中止もしくは延期せざるを得ないものとなりました。人気のある講座や受講生にとってためになり有意義な講座を最優先して、7月以降案内させていただきますので是非ご参加をお願いします。

ただ、休館中の時間を利用して、倉庫の整理、蛍光灯の入れ替え、事務室の配置換え、ドアや窓の補修、網戸の張替え、門扉のペンキ塗装、植木の剪定、除草作業などさまざまところの美化営繕活動を行うことができました。なかでも今年度着任した職員の貴田さんが率先して、普段から館内の清掃をいただいている平井さんや堤野さんとともに活動しました。来館された方々にきっと以前より美しくなったと気づいてもらえたら幸いです。

さて、いよいよ、これから本格的に暑い夏がやってきます。私は、夏に開花する花木『百日紅』が大好きです。皆さんは、『百日紅』をご存知ですか。蛇足ですが、『百日紅』とはサルスベリのことです。本来、樹皮がツルツルしていて、サルでも滑りそうなところに由来しているらしいですが、滑ることなく、簡単に登っていくそうです。『百日紅』が好きな理由は、真夏の暑さに己の弱さを全く見せず、その枝先に花を密生させて堂々とした姿で咲く姿を見せつけているところからです。しかしながら、古くからずっと、サルスベリは縁起が悪い樹木の一つとして語り継がれ、一般家庭などでは植えられていなかったようですが、あえてそのような噂があっても、堂々としたサルスベリに魅了されてしまいます。私も『百日紅』すなわちサルスベリのような生き方や気持ちの持ち方ができたらと……。

『百日紅』ではありませんが、伏見公民館の玄関横に『鉄砲百合』が立派に咲いています。

今年の冬に地域の方からいただいた球根を、平井さんが手間暇かけて育てて見事に開花しました。

テッポウユリは、思っていた以上に大きく、その花弁は15～20cmもあり、近くで見たら驚くほどです。ただ、開花期間は短く一週間で枯れていきます。一週間のために精一杯輝き続ける、まるで青森のねぶた祭りのようすばらしい花です。

花や樹木もいろいろありますし、いろいろな人がいます。

一長一短、長所あれば短所もあります。なかなか難しいけど、お互い良いところを発見できたらいいですね。これから本格的に夏がやってきます。「いらいらせず、くよよせず、ぎすぎすせず、おおらかに、おおらかに」とできる限り心がけながらみなさんをお待ちしております。

井貝



右から、井貝、脇本、貴田です。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



→ 裏面へ続く

## 講座のご案内

### たのしい絵本の時間

7月9日（金）開催します。

4月開催後、5月、6月と開催することができませんでした。中止のお知らせが行き届かずご来館いただいた方、大変申し訳ありませんでした。是非またお越しください。

とき 7/9(金) 10:30～11:30

ところ 伏見公民館 1階 和室

講師 子育て支援アドバイザー



### 花育のススメ

多肉植物やドライフラワーを使って、夏の海辺の風景を作ります。暑い夏を涼し気に彩ってくれる自分だけの素敵な風景を作りましょう☆

とき 7/24(土) 13:30～15:30

講師 阪本 妙美さん

対象 奈良市在住の幼稚園児・小学生と保護者  
※4～6年生はこどもだけの参加も可 15組

費用 材料費として、一個2200円  
※申込時に必要数を記入してください。

締切 7/15(木)

申込 ・往復はがき・FAX(お持ちの方のみ)  
・メール <http://manabunara.jp>  
詳しくは、しみんだより7月号をご覧ください。



## 職員のつぶやき

時に訪れる一人旅の時間。それは前ぶれなく訪れ、休日を彩る。早朝から始めた家仕事を終え、一息ついて何気なく見上げる午後の空。青い。強い日差しの先に飛行機雲が潔く浮かぶ。ガラスコップに注いだアイスティーの氷が静かにその姿を変え、初夏の音を響かせる。そんな穏やかな時間に木々のざわめきが聞こえてくる。いつの間にか青を失ったすりガラスの空。こぼれおちる小さなカケラがあつまってできた水色の世界。渚に向かって迷いなく駆けだせたあの頃みたいに、なんとなくここに宿る魔法を信じて、そっと目を閉じる。歩きはじめるいつもの景色の向こう側。いろんなことが複雑に絡まってできた波紋。ゆっくりと取り戻すころの余白。小さな旅からもらった大切なもの。ありがとう。

脇本

今年4月1日より伏見公民館に配属されました貴田です。年齢は高齢ですが、新人ですので何卒よろしく願いいたします。

当公民館に配属され、ひと月後にはコロナ禍で6月8日までの休館となってしまう非常に残念な思いで一杯です。又、この様な事がないように祈るばかりです。

仕事においては、まだ自主グループさんのお名前や代表者さんのお名前、お顔等を覚えきれていませんので、失礼の段は何卒ご容赦願います。これからは、皆様方のお力になれるように頑張ってまいりたいと思います。何かありましたらお声掛けください。

貴田

